

校長 だより

教育実習・授業公開週間が始まりました。

■教育実習が始まる

○5月30日(月)より、3人の実習生が本校での2週間 or 3週間の教育実習をスタートさせました。

○本校の卒業生でもある3人の教育実習生に実習に向けた抱負や意気込みについて語ってもらいました。

名 前	教 科	抱負や意気込み
S. H さん	理科	全力を尽くしてがんばります。
I. A さん	保健体育	人間性を高めたいと思います。
T. M さん	保健体育	笑顔を大切にします。

○実習生の皆さんにとっては、タフな日々になるかもしれませんが、様々なことを学ぶ機会にしてください。

■授業公開週間のスタート

○授業公開週間が始まりました。これは教員同士が互いの授業を見せ合う中で気づいたことなどを指摘し合い、それらを授業改善につなげることを目的にしています。

○今年度は、1年生より新学習指導要領が実施されることに伴い、新科目の登場や観点別評価やBYODがスタートするなど、授業の形態や内容が大きく変化する節目の時期です。本校教員一同、授業公開週間を活用し、授業の充実につなげていきたいと思ひます。

授業を見学する中で様々な気づきがありました

- ・明確な指示のもとでは、本校の生徒たちが楽しく、積極的に授業に参加しています。
- ・特に生徒を立たせる、前や後ろを向かせる、2人1組になるなどの指示をした上での諸活動は生徒の積極性を引き出す上で有効です。
- ・指名されて発表する際などで、黙ってしまったり、不安げな様子を見せる生徒が気になります。教室は失敗してもよい場であること、自分の意見を述べることは、正解が言えること以上に大切であることを伝える必要を感じます。
- ・教室に備え付けられた短焦点のプロジェクターを効果的に活用することで、教員や生徒が板書を書く、写すといった作業から解放されます。
- ・ノートの取り方、教材の準備の方法などを丁寧に指導すると生徒は、応えてくれます。
- ・教科書を読ませたり、発表させる際に教室全体に聞こえる声を生徒に出させることで、教室全員の生徒の教育効果が高まります。すべての授業で大切にしたいと思ひます。

■「生き方講演会」でサイバー犯罪防止に向けた取組を学びました。

○6月1日(水)6限目に1年生を対象にサイバー犯罪防止に向けた「生き方講演会」を実施しました。

○講師として、兵庫県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課の本田 英理 警部補をお招きしました。

○SNSを使った詐欺の実態の説明やSNSへの書き込みの際には、「一度立ち止まって考える」、「誰に知られても良い内容か」、「永久に残っても良い内容か」をよく考えてから書き込む、といった注意を実際の事件なども例に示しながら、わかりやすくお話しいただきました。

○生徒・教員ともに学びの多い時間となりました。



1年生に講演する本田警部補
拳銃の達人だそうです。